

《2020年4月（通算282回）月例会報告》

「新型コロナ」にどう向き合うか①

—学校・職場（と自宅）・スポーツイベント—

【日時】2020年4月28日（火）19:00～21:00
【会場】それぞれの居場所（ZOOM月例会）
【演者】中塚義実（筑波大学附属高校）、笹原勉（㈱日揮）、徳田仁（㈱セリエ）
【テーマ】「新型コロナ」にどう向き合うか①—学校・職場（と自宅）・スポーツイベント
【参加者26名】

<NPO サロン会員（12名）>

安藤裕一（GMSS ヒューマンラボ）、金子正彦（会社員）、岸卓巨（JADA）、笹原勉（㈱日揮）、
嶋崎雅規（国際武道大学）、関秀忠（弁護士）、田中俊也（三田市整形外科）、茅野英一（帝京大学）、
中塚義実（筑波大学附属高校）、本多克己（㈱シックス）、森田太郎※1、守屋佐栄（守屋俊秀代理）

<スポネットサロンメンバー（14名）>

浅見明子（J-Workout）、井上俊也（大妻女子大学）、奥山純一、熊谷建志（会社員）、小池靖（在さいたま市サッカースポーツ少年団指導者）、田中理恵、張寿山（スフィード世田谷FC／明治大学）、
土谷享、徳田仁（㈱セリエ）、野村忠明（埼玉ソーシャルフットボール協会）※2、原田雄司※2、
福島成人（ヨコハマ・フットボール映画祭）、本郷由希、道端寿奈※2

※1：懇親会のみ参加

※2：2020年度新規入会

【報告書作成者】各パートは発表者が作成。理事長が全体をまとめた。

<目次>

はじめに

- I. 学校の現場から—生徒と教師はどうしているのか
- II. 企業の現場から—ミャンマー転勤からの帰国／自宅はどう過ごすか
- III. スポーツイベントがなくなって—観戦ツアーの現状と今後／経営者の苦悩

はじめに

1. 概要

こんなことになるとは、当初は想像できませんでした。グローバル社会だからでしょうか、新型コロナウィルスは世界中に蔓延し、都市部ではあっという間に感染者が増え、医療崩壊が各地で起きています。国や都市を封鎖し、一人ひとりの行動を制限しても、少しの油断でまた広がる。終わりの見えない戦いとなっています。

「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」を“志”に掲げる私たちは、<「生きる」だけでなく「よりよく生きる」には欠かせない文化>としてスポーツやアートをとらえています。そしていま、「生きる」ためにこれらの文化的な活動が制限されるのはやむを得ないと考えます。想像力を働かせ、社会の一員として考え、行動すべきときなのです。

サロンの会員・メンバーもまたそれぞれの立場で、この世界的な危機に直面しています。

4月、5月の月例会では、3名の話者提供者のトピックを中心に参加者全員で意見交換します。集まるわけにはいかないのが、ZOOMを用いてそれぞれの居場所で月例会に参加します。

4月の話者提供者は以下のとおりです。

- ・中塚義実 … サロン2002の“志”と新型コロナウイルス【問題提起】
高校現場でみえること（保健体育科からのメッセージ）
 - ・笹原 勉 … 企業の現場で起きていることーミャンマー転勤からの帰国／自宅はどう過ごすか
 - ・徳田 仁 … スポーツイベントがなくなってー観戦ツアーの現状と今後／経営者の苦悩
- 各15分程度の話者提供のあと、参加者全員で自由に意見交換します。

2. 本月例会に至る経緯

今回で月例会は通算282回目となります。法人化のずっと前、「サロン2002」と名乗るようになった1997年度からほぼ毎月開かれた月例会は、すべてFace to Faceで開催してきました。過去281回の月例会で大事にしてきたことは、スライドの通りです。

月例会が始まったのは、ちょうどインターネットが普及し始めるころでした。実際に会わなくてもネット上で交流できる便利さで、サロン2002のネットワークは急速に広がりました。しかし、つながった人と直接会いたいというのが当時の、そしていまも続く我々のメンタリティです。「ネットワークをフットワークにつなげる」ことはとても大事にしていたし、これからもそうしていきたいと考えます。しかし今回はそうはいきません。

もう一つ。月例会は原則として、会員・メンバーが、互いに話題を出し合う場と位置付けています。これは、「互いに氏素性を明らかにして仲間になる」という、サロン2002が大事にしてきた性質とも関係します。匿名の誰かによるバーチャルなネットワークではありません。リアルな“同志”によるネットワークなのです。そして、自分の身の回りで起きた出来事や、考えたこと・感じたことを出し合うのが月例会の原点です。外部講師をお招きすることももちろんありますが、その場合は、お招きした方がコーディネーターを務めることにしています。

こういうことを通して、“志”に賛同する“同志”のネットワークを広げたいというのが、これまで大事にしてきたことです。

しかしながら「新型コロナ」の猛威は収まるどころを知らません。月例会は2月、3月と延期せざるを得ませんでした。終息の見通しがつかないまま、このままだといつまでたっても月例会を開くことができません。

ちょうど「月例会のあり方」については、理事会内で議論が始まっていました。これまでの月例会が開催できないのなら、この機会に「新時代の月例会」へ踏み出してみてもどうかということで、Zoomを用いた「オンライン月例会」を試みることにしました。テーマはもちろん「新型コロナ」です。

「理事と会員」「会員とメンバー」「メンバーと一般参加者」の間の違いはどこにあるのかの議論も再燃しています。そこで今回は、会員・メンバー限定の月例会といたしました。本テーマに興味を持つ

月例会(過去281回)で大事にしてきたこと

1. ネットワークをフットワークにつなげる場！

月例会はFace to Faceで

2. 会員・メンバーが互いに話題を出し合う場！

演者は原則として会員・メンバー

(外部講師の場合は、会員・メンバーがコーディネーターを担う)
“志”に賛同する“同志”のネットワークを広げていきたい！

↓
集まることができない … 2月・3月は延期
↓
いまだからこそ「新時代の月例会」へ！
オンライン月例会の開催

方は、入会したうえで参加するという形です。月例会参加費は徴収いたしません。演者・報告書作成者の謝金も発生しません。報告書は、発表者がまとめることとします。

試験的な試みではありますが、4月と5月はこのような形で月例会を開きます。

司会進行は岸卓巨事務局長が務めます。〈以降、操作チェックと参加者自己紹介のあと本題に〉

I. 学校の現場から一生徒と教師はどうしているのか

1. 経過—どうなったのか？

「新型コロナ」の問題は2月に入って大きくなっていきました。

2月13日は入試でした。ここを何とか乗り切ったものの、感染拡大のニュースは連日飛び交います。

学校から保護者あてには、2月18日に「新型コロナウイルス感染症への対応について」、2月25日に第2報を出しました。この時点では年度末の行事は予定通りとなっていました。

ところが2月27日の安倍首相の発言で大きく流れが変わりました。

2月28日の臨時会議で、翌29日(土)が授業最終日、3月2日から臨時休校となることが伝えられ、学年末試験もできないまま2019年度を終えることとなりました。本校ではSGH(スーパーグローバルハイスクール)に指定されたことで通信環境整備され、期末試験に代わる課題で評価・評定することができましたが、このあたりから学校現場はドタバタの連続となります。

3月18日の卒業式は卒業生と教職員のみ。互いの距離は2m離す形で着席し、短時間で終了。

卒業式の午後に予定されていた新入生の入学準備会は中止。郵便で必要書類を送る形となりました。

翌3月19日の終業式も中止。1・2年は分散登校し、担任のところへ出向いて通知表を受け取り、次年度用いる教科書を購入し、速やかに帰宅。部活動のない春休みがはじまります。

4月9日の入学式は当初、卒業式仕様で準備を進めていましたが、4月7日の緊急事態宣言発令に伴い、4月8日の職員会議で「5月6日まで休校」が決まり、入学式も延期となります。

4月28日の会議で「5月末日まで休校期間延長」が伝達され、いまに至ります。

2. 対応—どのようにしているのか？

1) 学校全体

全体に関することは「新年度ワーキンググループ」で議論していますが、先が見えません。

授業については「プロジェクトチーム」を設置し、迅速な対応を進めています。オンライン授業をするために、まずは生徒の通信環境を把握する必要があります。教員側もはじめてのことなのでスキルアップが求められます。得意な先生から教わりながら各教科で準備を進め、4月11日(土)あたりに配信開始、4月13日(月)からは計画的に進めています。

「オンライン授業」にはさまざまな形態があります。

- ①「ライブ」コンテンツ … ZOOMを用いた双方向型授業
 - ②「動画」コンテンツ … 配信された動画教材を自分の時間で学習、課題提出
 - ③「テキストベース」コンテンツ … 紙媒体を送信。生徒は読み込み課題提出。
- 各教科が工夫を凝らして進めているところです。あとで保体科の話をしします。

授業以外では、部活動が春休み中にできなくなり、合宿を予定していたところは取りやめ、4月早々のボート部対抗戦「開成レース」は中止、3年生が目標とする「院戦(対学習院総合定期戦)」も早々に中止が決まりました。4月26日には全国高校総体(インターハイ)の中止が決まり、高校3年生は目標とする大会を失ったまま最終学年を終えてしまうことになりそうです。

9月に予定されていた文化祭は10月中旬に延期、スポーツ大会などの行事も実施が危ぶまれています。文化祭をネット上で行うことなども検討されており、新しい形が見えるかもしれません。

まだ入学式を終えていない1年生は、何もわからぬまいまを過ごしています。担任がZoomを用いて面談やホームルーム活動を行っていますが、クラスメートと対面していないので不安な生徒も多いでしょう。クラスの結束を高める「蓼科生活」（3泊4日のホームルーム合宿）も中止が決まりました。

5月中旬に予定されていた教育実習は8月末に延期。これもどうなるかわかりません。

2) 保健体育科

この機会に、保体科は何を学ぶ教科なのか、その原点に立ち返っていろいろ考えました。

その立場から、「保体科からのメッセージ」を4月11日に、5名の保体科教員から呼びかける形で配信しました。同時に「保体科からの課題」として、①運動しよう、②学習しよう、③観察しようの3つの課題を出し、生徒の生活習慣改善への働きかけを試みました。「保健体育科は“いのち”を扱う教科である」との認識は、とても大切だと思います（「保体科からのメッセージ」参照）。

その後、生徒が「夜型・運動不足・スマホ依存」に陥っていることがわかり、午前中の活動を促す必要があるとの認識に至ります。そこで保体科では、4月22日（水）から毎朝9:15~9:30の15分間「朝体操」の時間を設け、学年ごとにZOOMを用いて運動するようにしました。5名の保体科教員がローテーションで指導に当たります。通信トラブルなどもありましたが概ね好評で、5月2日まで行います。各学年約240名のうち、1年150名、2年80名、3年60名が平均して参加していますが、参加しない生徒への働きかけが今後の課題です。

5月11日からは「オンライン時間割」が導入され、9:00、11:00、13:00から50分間の「ライブ授業」が展開されます。朝体操は8:30~8:45の15分間。引き続き、できることを試みます。

3. 課題と今後の展望

■生徒の側

4月中旬に、生徒がどう過ごしているのかについてアンケート調査を行いました。3月当初から外出自粛生活が続く中、夜型傾向が進み、運動不足とスマホ依存に陥っている様子がわかりました。加えて心身の不調・不安定さを訴える者もいます。一方で、「ゆっくり休める」ことによりかえって体調がよくなったという生徒もいます。

家庭環境は千差万別。長期化する場合のケアが必要です。

■教師の側

子育て世代は大変そうですね。これはどの業種でもそうでしょう。

私の場合、3月中は何をしたらいいかわからず、時間がたっぷりありました。ちょうどよい“働き方改革”のきっかけになり、少しは片付けもできました（少しですが）。

前から気になっていた『サピエンス全史 上・下』を読むことにしました。予想通り面白かったので、引き続き『ホモ・デウス 上・下』と『21lessons』、ユヴァル・ノア・ハラリの著作を5冊一気に読みました。刺激を受けました。

今までと違いTVをたくさん観たことも言えます。歴史ものや「金曜ロードショー」など。

ところが4月中旬から急にあわただしくなります。ネットスキルの低い私ですから、動画配信授業などわからんことだらけです。授業用の教材も改めてつくらないといけません。高校の授業だけでなく、非常勤で出ている大学の保体科教育法の授業準備もあります。この授業は例年、「模擬授業」をやらせているのですが、どうしようかと正直困っています。

学校外でも、全国高体連研究部活性化委員会が延び延びになっています。TFAフットサル委員会ではU-18の全国大会予選が未決です（注：全国大会中止に伴い中止となりました）。あるいは5月23日の総会が早々に中止となった日本ヤタガラス協会。そしてNPOサロン…。いろんなことが、いままでと異なる形で取り組まないといけなないので、えらいことになっています。

全校生徒各位

保健体育科からのメッセージ

緊急事態宣言が発令されました。新型コロナウイルスが猛威を振るっています。私たちの日常生活は失われ、休校期間も延長されました。先の見えない不安な中での2020年度のスタートです。

その後、皆さんは、何を思い、どのように過ごしているでしょう。

保健体育科は“いのち”を扱う教科です。その立場から、皆さんにメッセージをお届けします。課題も用意しました。動画とともになかみを確認し、さっそく取り組んでください。

1. 社会の一員としての自覚を持ち、責任を持って行動してください

ほんの少しの油断により、多くの人に感染症が拡大する様子が伝えられています。

政府や自治体、学校からの要請を、他人ごとでなく自分ごととして受け止め、実践してください。

想像力を働かせてください。もしかするとあなたは（私は）、発症していないだけで、すでに新型コロナウイルスに感染しているかもしれません。あなたの（私の）ほんの少しの油断によって、あなたより（私より）抵抗力のない人に感染が広がるかもしれません。

そうならないよう、いますべきことに全力で、誠意をもって取り組んでください。

2. 運動・栄養・休養のサイクルを確立し、自分自身の健康を保持・増進してください

ヒトとしての生活は、運動・栄養・休養のサイクルで構成されています。日々の学習も、趣味の活動も、すべてこのトライアングルの中で展開されます。

この時期、運動の量と質が低下しているのではないかと心配しています。保体科から課題を出しますのでしっかり取り組んでください。

栄養と休養についても、この機会に改めて、家族ぐるみで見直してみてもはどうでしょうか。自分だけでなく家族のQOL（Quality of Life）向上に、あなたも貢献すべきです。

自己観察用のQCシートが有効です。活用してください。

3. この機会に学んでください

テレビやネットのニュースでは、未知のウィルスとその対策についての情報があふれています。

“いのち”を扱う教科として、この機会に学んでほしいことがたくさんあります。「感染症」や「心身相関」について学習スライドと課題を用意しましたので取り組んでください。

延期になったオリンピック・パラリンピックをはじめ、スポーツやライブなどのさまざまなイベントが中止になっています。選手やアーティストの視点だけでなく、どれだけ多くの人々がかかわり、ささえる人々の生活はどうなっているのかについても学び、考えてください。

4. “遊び心”を持ってポジティブに取り組みましょう

保健体育科が主に扱うスポーツという文化はそもそも“遊び”です。「生きる」だけでなくてもよいが、「よりよく生きる」には不可欠なものだと、私たちは考えます。

スポーツやアート、音楽やダンスの原点には“遊び”があります。

困難な時期ですが、“遊び心”を忘れずに、ポジティブに取り組んでいきましょう！

筑波大学附属高等学校保健体育科

保健体育科からの課題

課題① 運動しよう

自宅でもできる運動を、毎日、30分程度は実践してください！

1. 「くねくね体操」と「ガニガニ体操」

動画が配信されています。動画を参考にやってみてください。

これらは「神経系に働きかける運動」です。さまざまな運動は骨格筋の収縮によってなされます。そして骨格筋を適切に収縮させるには、脳・神経系との連携が重要です。「くねくね体操」と「ガニガニ体操」は、これらの働きを改善させる運動です。

あらゆる年齢層におすすめなので、家族の方々と一緒にやってみてください。

「ラジオ体操 第一、第二」はおなじみですが、「超ラジオ体操」もおすすめです！

2. 保体科おすすめのトレーニング

1) 2) について Google Classroom に動画を掲載します。モデルは保体科の教員です。やってみてください。いずれも畳一畳でできる運動です。

1) は主運動の前に行ってほしいものです。準備運動を習慣づけましょう。2) は「筋・骨格に働きかける運動」です。どこが強化されているのかを意識しながら取り組んでください。

1) 2) を適切に組み合わせることで「有酸素能力を高める運動」にすることもできますが、3) は気分転換になるのでおすすめです。Social Distance を意識しながら取り組みましょう。

1) 準備運動

その場駆け足とブラジル体操。徒手体操とストレッチ。

階下や周囲の迷惑にならぬよう、注意しながら行いましょう。

2) 一人でできる筋力トレーニング

①上体強化（腕立て伏せ）、②体幹強化（腹筋運動）、③下半身強化（スクワット）

3) 屋外の散歩やジョギング

緊急事態宣言が発令された4月7日の記者会見では「今までどおり、外に出て散歩をしたり、ジョギングをすることは何ら問題ありません」との首相発言がありました。

自分に合った負荷で、ウォーキングやジョギングを実施してください。ただし、事故や他人の迷惑にならぬよう、注意して行うことが大切です。

3. 自分に合ったトレーニング

アスリートとして競技に取り組む人はもっと負荷をかける必要があります。それぞれのレベルやニーズに応じて、上記1、2だけでなく、自分に合った運動を考え、実践してください。

◆実施上の注意

1) 主運動の前に必ず準備運動を行ってください。

2) 周りの人の迷惑にならぬよう注意してください（ジャンプ系の運動は階下への配慮が必要）

3) 運動の強度・時間・頻度は各自で設定してください。心拍数を用いると効果がわかるでしょう。

4) 音楽に合わせてやってみるのもおすすめです。自分に合った音楽を探してみてください。

5) 運動を「絵や文字で表現」してみてください。動きを観察することは重要です。

4) 5) については、芸術科（1年生）の課題とも関係します。

課題② 学習しよう

いま起きていることを正確に理解することが大切です。保健の学習内容の「感染症」についてはタイムリーな学習ができるでしょう。またストレスのかかる日常生活を送っているいまだからこそ「心身相関」の学習も進めましょう。

Google Classroom に授業動画とスライドを掲載します。教科書とともに活用し、しっかり学んでください。

- 1、2年生は全員、Google Classroom で課題（Google フォーム使用）を提出してください。
- 3年生にはレポート提出は求めませんが、改めて保健の教科書をみて、学んでください。

課題③ 自己観察しよう

「QCシート」を用いて自己観察

自己管理のベースとなるのが自己観察です。例年4月の1週間をモデルとして全校生徒に取り組んでもらっている「QCシートを用いた自己観察」を、今年は4月13日～5月10日の4週間にわたって取り組んでください。4月20日～26日については提出してください。

自分の生活を「みえる化」しながら、徐々に改善していきましょう。
すべての基本は「運動・栄養・休養」です。

年 級	科 目	内 容	日 時	日 時	日 時	日 時	日 時	日 時
項目	4月20日(月)	4月21日(火)	4月22日(水)	4月23日(木)	4月24日(金)	4月25日(土)	4月26日(日)	
運 動	運動の時間							
	運動の時間							
	運動の時間							
	運動の時間							
食 養	朝食の時間							
	朝食のタイプ							
	朝食の時間							
	朝食のタイプ							
休 養	起床の時刻							
	起床の時刻							
	起床の時刻							
	起床の時刻							
学 習	1日の勉強時間							
	勉強時間の元気度							
	勉強時間							
	勉強時間							
体 質	体質検査							
	体質検査							
	体質検査							
	体質検査							
毎日の記録	1日の満足度							
	満足度の元気度							
	満足度の元気度							
	満足度の元気度							

項目	4月20日(月)	4月21日(火)	4月22日(水)	4月23日(木)	4月24日(金)	4月25日(土)	4月26日(日)
運動の種類※1	10時～30分	17時～18時	17時～18時	10時から11時	11時から30分	16～16.40	13時から40分
運動の種類※2	くねくねが二	くねくねが二	くねくねが二	くねくねが二	くねくねが二	くねくねが二	くねくねが二
1週間の運動時間※3	30分×2セット						30分×2セット
ジョギング	30分			40分			ジョギング20分 散歩40分
項目	【】	4月21日(火)	4月22日(水)	4月23日(木)	4月24日(金)	4月25日(土)	4月26日(日)
例1)英語	課題30分	×	課題60分	復習60分	×	課題30分	復習30分
例2)学校の課題	英数理2時間	国社 3時間	英数理 3時間	国数理 3時間	国数理 3時間	英数理 3時間	×
例2)自分の勉強	読書1時間	ネット検索1時間	読書1時間	×	ネット検索2時間	読書1時間	3時間

4. 質疑応答

張：世界中の学校が休校になっていますが、教員の立場から、休校させたことと、新型コロナの対応をしながら登校させるのと、結果的にみてどちらが良かったと感じますか？

中塚：難しいですね。というのは、今回のことについては何が正しいのか誰もわからないのです。現場では判断できません。だから「わかっている人」の判断に委ねる、従うしかない。ニュースでは、小学校が休校になったけど学校の施設で学童保育を密な状況でやっている様子が伝えられ、学校をやった方がいいということが報道されますが、どうするのがいいのかいまだにわかりません。少しでも危険な要素があるなら回避したいというのが現場の教師としての思いでもあります。

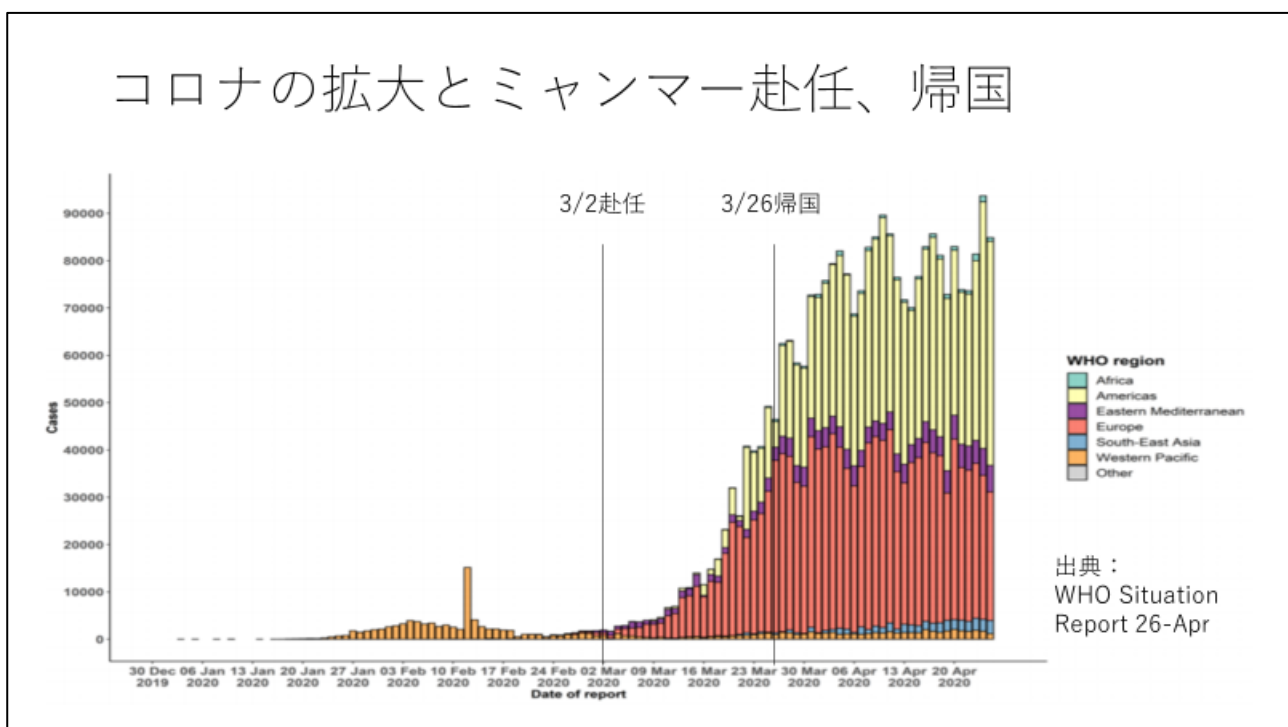
安藤：学校関係者など身近な人で感染者はいますか？ 皆さんどうですか？

中塚：幸いにしているところは出ていません。最も身近な人といえば…田嶋さんですかね（田嶋幸三・JFA 会長。大学の先輩）。

II. 企業の現場から－ミャンマー転勤からの帰国／自宅はどう過ごすか

1. ミャンマー転勤からの帰国

私は、所属している会社からヤンゴン事務所長の命を受けて、3月2日にミャンマーに赴任しました。下の図でもわかる通り、その頃は、世界的にもコロナの感染はそれほど拡大していませんでしたが、1ヶ月の間にヨーロッパを中心に急激に感染者数が拡大、米国でも流行が始まって、国際間の移動が制限されるようになりました。ミャンマーで最初の感染者が確認され、全世界からの渡航制限が発令された翌日、ミャンマーの脆弱な医療体制を考慮して、会社から一時帰国の指示がでました。赴任後1月も経たない3月26日に一時帰国しました。



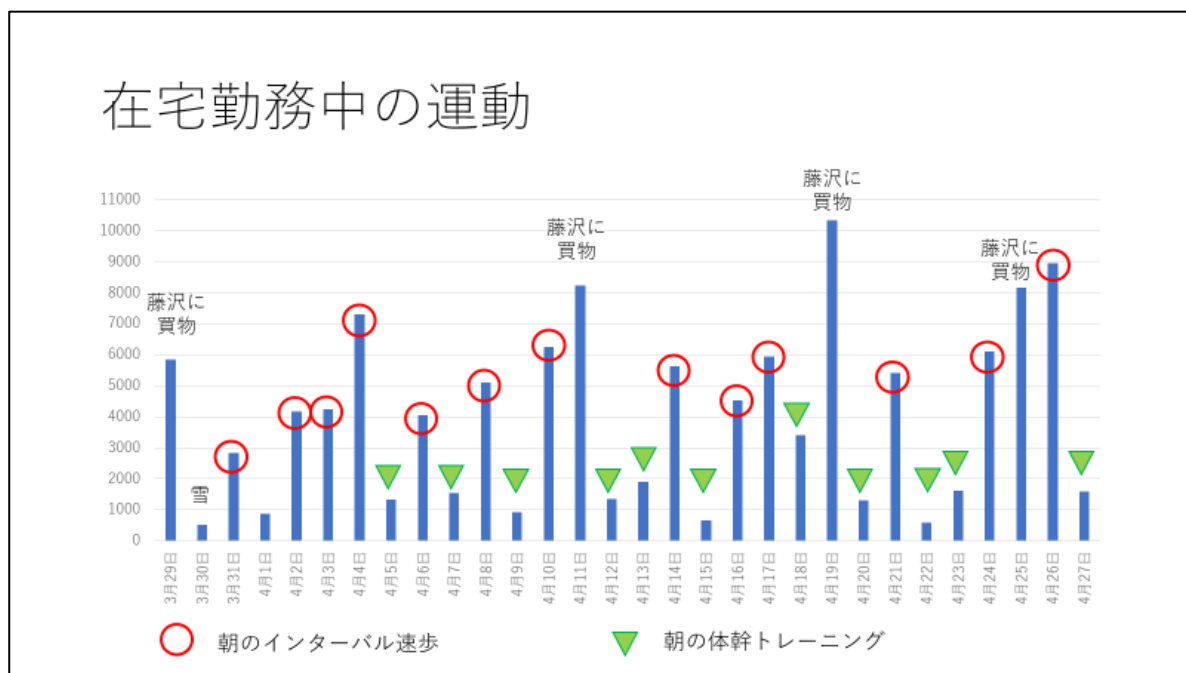
2. 自宅でどう過ごすか

3月27日(金)の朝日本に帰国しました。その時点では日本政府はミャンマーからの帰国者を隔離対象としていませんでしたが、私の所属部門の判断で、帰宅日から在宅勤務を行いました。

在宅勤務をすると、通勤がなくなるだけでなく、社内の会議室などへの移動がなくなり、食卓やトイレに行くのも近いので、極端に歩かなくなります。また、執務環境の良くない机やいすで一日中PCに向かっているのが、首、肩、腰などに疲れがたまります。先ほどの中塚さんの話では、生徒が遅くまで起きているようになったそうですが、私は逆に夜9時過ぎには眠くなってしまいます。

少しでも運動不足を解消しようと、朝は隔日でインターバル速歩と体幹トレーニングを30分ほど行い、お茶の時間にはラジオ体操などで体を動かすようにしています。

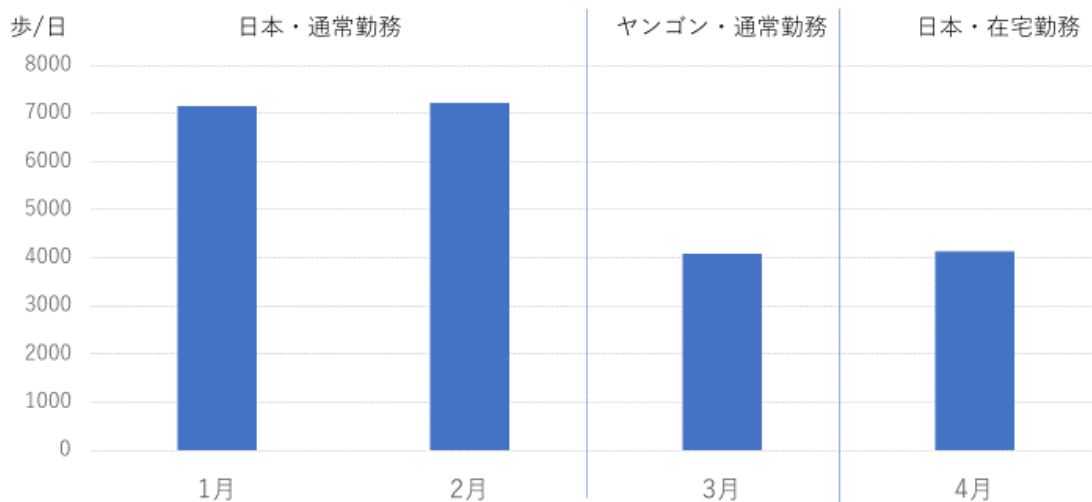
下の図は、スマホの万歩計で測った、毎日の歩数です。速歩を行わない日の歩数は平均1000歩前後、ひどい時は500歩強です。ごみを出しに行くだけで200歩は歩くので、500歩というのがどれだけ動いていないかがわかります。



下の図は、1月から4月まで、1日当たりの平均歩数を月ごとに比較したものです。

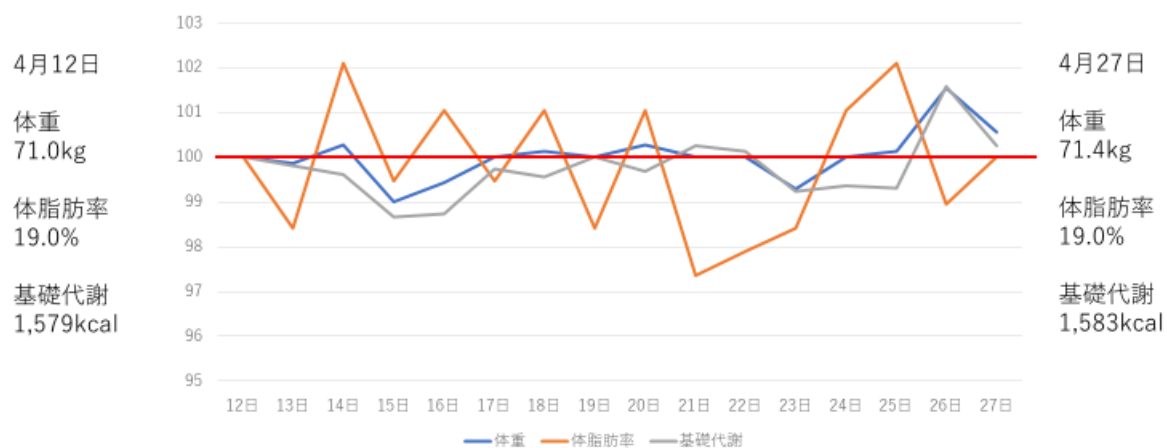
日本で働いていた1, 2月は平均7000歩くらい歩いています。ミャンマーに赴任していた3月は、通勤や移動が社用車になるので、走行歩数が4000歩程度に減少しました。在宅勤務中の4月も同程度の歩数を維持できたのは、インターバル速歩のおかげでしょう。

1日当たり平均歩数の推移



さて、在宅勤務では太るという話を聞く一方、自分は体調維持に結構頑張っているのに、ひょっとしたら数値が良くなるのではないかとの期待を込めて、4月12日から自宅の体重計で、体重、体脂肪率、基礎代謝の記録を取るようになりました。その結果が下の図です。

在宅勤務期間での体調の推移



出っ張り引っ込みはありますが、2週間ではほとんど変化がありませんでした。これを良いとするか悪いとするかはわかりませんが・・・

私の勤務する会社の英語名はJGCです。世界各地でプラント建設を行っています。今回のコロナに際して在宅勤務者及び現場勤務者の体調を維持するべく、フィットネスクラブのルネサンスと提携して“JGC体操”を作りました。当初は社内のみでの配布だったのですが、期間限定（緊急事態宣言による外

出規制の5月6日まで)でYoutubeでも配信しており、5000回以上のアクセスがあるそうです。そのうち半数は社外からのアクセスとのこと。

1番から3番までの全体で約3分間の構成です。1番はオフィスワークを意識した場所を取らない動き、2番、3番は現場勤務者向けに、足の動きや体の可動域を広げるような動きが多く入っており、3番になるに従い、強度・難易度が上がります。

日本語版、英語版がありますが、今日は日本語版を流しますので皆さん一緒に体を動かしてみてください。<https://youtu.be/gSXaMEEOvdl>

4. 質疑応答

金子：JGC体操は海外の建設現場でもやっていますか？

笹原：実際にやっているかは未確認ですが、海外現場での活用も目的として作られているようです。

岸：どういう経緯で作ったのですか？

笹原：詳細は知りませんが、当社人事部門が複数のフィットネスクラブを対象にした入札を経て、ルネサンスと提携したと聞いています。

中塚：所長が不在の間、ヤンゴン事務所はどうやって運営していますか？

笹原：現地スタッフは在宅勤務をしており、適宜私と今回の様なテレビ会議をしています。

張：SARSの際、笹原さんも中国にいたと思いますが、今回との違いはどう認識していますか？

笹原：基本的にSARSは中国だけにとどまっていたとの印象です。パンデミックに慣れていなかったため我々も大騒ぎをしましたが、中国でSARSによって亡くなった方は300人ほどであり今回は規模が全く違うと認識しています。SARSでは確か終息宣言が出されていないので、今回どのように終息宣言するのか気になります。

張：終息宣言は出ませんでしたね。ワクチンも作っていないはずですが。当時当社でも、中国からの帰国者が後ろ指さされた例がありましたが、今回も似た様な事が起きています。

茅野：SARSは1年ほどで自然消滅しました。今年2、3月時点で日本の対応が甘かったのは、SARSと同じとの認識があったためかと思います。

徳田：在宅勤務の結果、酒量はどう変わりましたか？

笹原：酒量は減りましたね。オンライン飲み会も楽しいとはいえ、あまり酒が進みません。

ついでに、私の経験からオンライン飲み会を楽しむコツとして、(1)時間・飲食の程度・その後家族との食事するか、等を事前に決めておくこと、(2)大人数の場合はお題を決めて皆に話させる、あるいは少人数で行うこと、の2点を挙げます。

岸：(2)に関して、私は、Zoomのブレイク・アウト・ルーム機能で、部屋を分けることを行っています。

Ⅲ. スポーツイベントがなくなって—観戦ツアーの現状と今後／経営者の苦悩

みなさん、こんばんは。本日の3人目を受け持つ徳田です。私は「株式会社セリエ」という主にスポーツ観戦ツアーを取り扱う旅行会社を運営しています。どうぞよろしくお願ひいたします。

引きこもり開始から約3週間が経過しましたが、依然として予断を許さない状況は変わりません。

サロン 2002 の関係者にも医療関係の方も多くいらっしゃると思います。大変過酷な日々が続いていると思いますが、改めて「感謝」を伝えたいと思います。そして早く月例会が通常開催できる日常を取り戻せることを祈りたいと思います。

さて、本日の私のテーマは「観戦ツアーの現状と今後、経営者の苦悩」ということですが、

1. とりまく現状
2. これまでの経過
3. どうなるスケジュール
4. 経営者の苦悩
5. その他

の、ざっくりと5つの小テーマに区切ってお話ししたいと思います。

1. 現状

この業界（旅行業界）においては、軒並み3月以降ほとんど売上というものがほとんど立っていないのが現状ではないでしょうか？ 私の会社も4月以降の売上（受注分）は、3月中にきれいにすっ飛んでいる状況です。

「新型コロナウイルス感染症」の流行が始まった当初はインバウンド（海外からの旅行者を受け入れるタイプの旅行業）が注目されていて、「春節の時期、中国からの旅行者が来なくなって大打撃を受けている」というような限定的な報道がされていましたが、今や旅行業をはじめ航空業界や旅館・ホテル業界、バス業界など、影響は観光業全般に広がっています。（最新のニュースでは JAL、ANA は 3000 億円規模の融資を申請しているようです）

この状況は大手の JTB や HIS でも同じで、緊急事態宣言下では早いタイミングでGW明けまで約1ヶ月間の完全休業を発表しています。

弊社も4/4以降4/15まではテレワークを実施していましたが、この間に緊急事態宣言が出たため、まず4/16～5/15の1か月間、社員は休業にして雇用調整助成金申請のための計画届をハローワークに出したところでした。

しかしながら、おそらく1ヶ月で済むとは考えておらず、長期戦になることを覚悟しなければいけない状況です。

弊社が取り扱う種類の旅行商品の場合、旅行の目的であるイベント＝「試合」が再開されない限り、売るべき商品を企画することもできないため、まったく身動きがとれないというのが現状です。当面はホームページの整理とリニューアルぐらいしかできないですね。

2. 時系列で振り返る

これまでの経緯を振り返ってみますと、私が事態に気が付いた、はじまりは2月3日（月）・・・この日はスーパーボウル・サンデー（日本ではマンデー）だったのですが、AFC フットサル選手権・トルクメニスタン 2020・・・これは、2年の1度のアジア選手権なのですが、今年は9月にリトアニアで開催される（予定）の「FIFA フットサル・ワールドカップ」のアジア最終予選を兼ねた大会でした・・・の延期が電撃発表されたのです。2月頭だったのでまあ、びっくりしました。

トルクメニスタンは「中央アジアの北朝鮮」とも呼ばれる独裁国家として有名なのですが、今振り返ると、ものすごく対応が早かったなあと思います。

フットサルに関わる者としては、日本は4年前のワールドカップの出場権を逃していたので「今回は絶対に出場権を獲得しなければフットサルの火が消えてしまう」という切迫感が漂っていましたから、コアサポーターは面倒なビザを取得する手続きまで完了していたので、延期が発表されたときは「どうして?」「延期するほどのことなの?」と疑問を抱く人が圧倒的に多かったです。

皆さんも同じ感覚だったと思いますが、このころこのウィルスはまだ「中国限定」というイメージで、日本ではあまり危機意識も少なく、めんどろな風邪（インフルエンザのちょっと強いやつ）ぐらいにしか認識されていなかったと思います。

私も SARS（2003）や新型インフルエンザ（2009）、近いところではジガ熱（2014）の経験はあるのですが、これらは観戦ツアーにはあまり影響を及ぼさなかった・・・旅行の目的である主にヨーロッパの試合は開催されていたので、観戦ツアーに参加する方たちは多少リスクがあっても旅行を取りやめることはありませんでした。（外務省からの危険情報は出ていなかった）・・・現状のように差し迫った危機感はありませんでした。4年前の EURO2016 フランス大会は、直前に起こったテロのため非常事態宣言下で行われましたが観戦ツアーは出しましたから。

2月3日から一週間ほど前の1月23日の時点で WHO は「移動や貿易の制限が必要だとは考えていない」と発言していたにも関わらず、中国政府は「1月27日から春節休暇の中国人旅行者の渡航を禁止する」という発表をしたので、なんとなく「いやな予感」がしてきたタイミングではありました。

（2月中もいろいろな報道があり、学校を休校にするなど政府からの発表もあつたりしましたが、業界的には特に大きな動きはなく過ぎていきました）

そうこうしているうちに1ヶ月が経ち、とうとうヨーロッパにも感染者が出始めたころ・・・3月の1週目にセリエAから驚きの発表がありました。3月8日に開催予定だったセリエAのイタリア・ダービー（ユベントス vs インテル）@トリノが無観客試合になったのです。この発表が間際（3/4）でこの試合を観戦するツアーの出発日の2日前だったため、参加予定だったお客さんは皆一様に驚き、当然、「急にどうなったのですか?」「本当ですか?」「私たち行けないの?」という反応でした。

この頃、まだ日本ではまだこんな感覚でしたから仕方ありません。結局、現地に行っても試合は見られないので全員キャンセルされたのですが、この直後からイタリアで突出して感染者が増えているという報道が流れ始めました。参加予定だった方たちはこの頃ようやく実感し、「まずいところに行くところだった」と認識されたようです。

その後スペインやフランスへ拡大していったのは皆さんご存知のことと思います。

最後まで静かだったイングランド（英国/UK）もとうとう3月14日・15日の週末に開催予定だったプレミアリーグとシックスネーションズ・ラグビー(最終節)が、試合の前日（3/13）に突然延期になりました。

こんな感じで、この時期は、毎日状況が変化するため、情報収集に追われ、変更や取消が多発して超バタバタの状態でしたが、この話は後ほど・・・。

ここで（表1）を見てください。

3. これからどうする、どうなる?

ここからはスポーツイベントの現状を踏まえつつ、今後どうなるのかを考えたいと思います。

余談・・・「コロナ禍」はなんと読む? 意味はわかるが読めない。 答え: コロナか

①前述のフットサルに関して・・・アジア予選とワールドカップ 延期された8月のトルクメニスタンはむずかしいのでは？

フットサル・ワールドカップ（9月予定）については4月中に何らかの発表があるらしい。

②EURO、コパアメリカ、オリンピック・・・世界規模の大会は1年延期が決定

③ワールドカップ予選 2次予選の3月・6月開催分が延期、最終予選は来年か？

・・・幸いにも次のワールドカップは2022年6月ではなく、11月なので遅れても間に合う??

④欧州サッカー 各国リーグとチャンピオンズリーグ

・・・UEFAは一度2019-2020シーズンのリミットは8月上旬としたが後日撤回。

⑤Jリーグ、プロ野球、Bリーグ、高校野球、インターハイ

⑥その他

⑦こんな状況でもリーグを開催している国がある

4. 経営者の苦悩？

・・・（その1）旅行業約款・取消との闘い・旅行業特有・・・不可抗力にもかかわらず旅行会社は損害を受ける！

旅行業法では旅行会社は旅行者（消費者）と契約する際に、国土交通省が制定した標準旅行業約款を用いて契約しなければならない（保険約款と同じ）ことになっています。

この旅行業約款は諸外国に比べ、きわめて消費者に有利につくられているため、このような状況においては旅行会社には厳しい規定になっています。この局面において経営者は苦悩する（どうしようもないことなので苦悩というより泣く）のです。

どういうことかという、申込んだ旅行において、その旅行の目的がなくなった場合や官公署の命令が出た場合・・・具体的にいうと・・・1 試合観戦ツアーでその観戦予定の試合が中止（無観客試合を含む）になった場合や、訪問国側が日本人の入国を拒否している場合、または（日本の）外務省から渡航中止勧告（危険情報レベル3以上）発出された場合は企画旅行を催行することができなくなり、「旅行者は取消料を払うことなく契約を解除できる」ため、タイミングによっては（出発ギリギリで中止が決定した場合など）、旅行会社側の持ち出しになってしまうことがあるのです。

先ほどの英国の3月13日（金）の例でお話すると、3/17（火）開催予定の「マンチェスターC vs R. マドリード」（UCL R16 2ndleg）の試合の延期の発表は欧州時間3/12の20:00頃（日本時間3/13朝4:00頃）でした。

この日（3/13）の午前中に出発するお客さんが数名いたため、成田でこのお客さんを捕まえて、事情を伝え「試合は見られませんが行きますか？」というおかしな質問と処理をすることになりました。もちろん、お客さんが出発しないという意思を示した時点でノーチャージの取消扱いとなり、会社は航空券、ホテルなどを当日取消することになるため取消料が発生したり、最悪「払戻し無し」ということにもなります。・・・厳しすぎる約款です。

ちなみに、同じくこの日（3/13）に出発して翌日（3/14）のプレミアリーグを観戦するお客さんもいたのですが、この時点では試合が行われることになっていたため、通常どおり出発しました。そして、英国までの飛行機に乗ってる間に中止が決定しました。顧客さんはロンドンについてから知ってがっかりだったようです。・・・この場合は、出発後なので、観戦チケット代と変更補償料が返金されます・・・

ただ、このお客さんの場合は（大学の）卒業旅行で旅行代金は親が出しているため、本人たちにダメージはなく、観戦はできなかったけど英国旅行楽しんで帰ってきました。・・・今、思うとこの時にウィルスを持ち帰った可能性がありました。

いずれにしても、この頃は取消の受付や取消や返金の作業など、利益にならない事務作業に追われた時期でした。

・・・(その2) 役所回り

なにしろ、数ヶ月間売上というものが立つ予定が無いので、資金調達が必要です。

そのため、この1ヶ月間は、めったに行くことのない、区役所、税務署、法務局、日本政策金融公庫、ハローワークなどいくつかの役所に行くことになりました。

セーフティネット認定【区役所】、新型コロナウイルス感染症特別貸付(実質的無利子)【日本政策金融公庫】、雇用調整助成金【ハローワーク】など・・・の申請書を作成して提出しなければならないため、数字作りや作文など普段やらない面倒な書類を作る作業、納税証明書など必要書類を役所に取りに行く作業、そして申請書を提出する作業

・・・ここで問題だったのは、これらがかなり危険だったこと・・・役所の待合室は濃厚な「3密」の状況で、その中で長時間待機しなければならないのです。実際、私が行った日本政策金融公庫・渋谷支店では、職員から陽性が出た。

報道されているとおり「日本政策金融公庫」などはパンク状態(相談に来る人が多すぎてかなり効率が悪いという印象)で3月26日に申請書一式を提出したのですが、その2週間連絡なく、結局面談は4月23日に行われた。

持続化給付金(法人200万円、個人事業者100万円というもの)は、これから。

5. その他

①サッカー専門誌・・・報道する大会・リーグが無いので、専門誌も苦悩している。弊社も広告出稿は4~7月をストップした。サッカーダイジェストは合併号などで凌いでいる。ワールドサッカーキングは休刊・・・など。

②もし、居酒屋をやっていたら・・・新規事業としてスポーツバルのような居酒屋を計画中でしたが、昨秋、よさげな店舗物件を見つけてスタートしかけたところで、競合が現れ結局その物件は相手にもっていかれた。もし、開業していたらスタートして3ヶ月くらいのタイミングでコロナ禍にみまわれたことになる。不幸中の幸い。

③個人的にはエアロバイクを購入・・・外出せず運動するには良い。1日15分からスタートし、毎週5分ずつ長くして、現在は1日50分まで伸ばした。1回500kcal消費できるので2週間で1kg減量できる計算だ。

(表1) コロナ禍によって影響を受けた主なスポーツイベント

大会名・リーグ名	日程(オリジナル)	中断/延期/中止	新日程/再開日
AFC フットサル選手権 トルク メニスタ 2020 (兼 ワールドカップ・アジ ア最終予選)	2020年 2/27~3/8	延期 (2/3 発表)	2020年 8/5~8/16
FIFA フットサル・ワールドカ ップ リトアニア 2020	2020年 9/12~10/4	※未発表(開催予定?)	
UEFA EURO2020 欧州選手権 ※12カ国分散開催	2020年 6/12~7/12	延期 (3/17 発表)	2021年 6/11~7/11

CONMEBOL コパ・アメリカ 2020 アルゼンチン&コロンビア	2020年 6/12～7/12	延期 (3/17 発表)	2021年 6/11～7/11
TOKYO 2020 夏季五輪・東京大会	2020年 7/24～8/9	延期 (3/24 発表) ※新日程は 3/30 発表	2021年 7/23～8/8
FIFA ワールドカップ カタール 2020 アジア 2次予選	2020年 3/26、3/31、6/4、6/9	延期 (3/11 発表) ※第5節以降	未定
AFC チャンピオンズリーグ 2020	2020年 2月～11月	延期 ※第3節以降 (グループにより異なる)	未定
Jリーグ 2020	2020年 2月～12月	延期 ※第2節以降	未定 ※最短で 6/13
UEFA チャンピオンズリーグ 2019/2020	2019年 9月～ 2020年 5月	延期 ※R16・第2戦 (3/17・18 以降)	未定
UEFA ヨーロッパリーグ 2019/2020	2019年 9月～ 2020年 5月	延期 ※R16・第2戦 (3/19 以降) ※イタリアクラブの試合以外	未定
プレミアリーグ、F Aカップ 2019/2020	2019年 8月～ 2020年 5月	延期 (3/13 発表) ※第30節 (3/14・15) から	未定
ラ・リーガ 2019/2020	2019年 8月～ 2020年 5月	延期 ※第28節 (3/14・15) 以降	未定
セリエA 2019/2020	2019年 8月～ 2020年 5月	延期 ※第27節 (3/7・8) 以降	未定
ブンデスリーガ 2019/2020	2019年 8月～ 2020年 5月	延期 ※第26節 (3/14・15) 以降	未定
トップリグ (ジャパンラグビー)	2020年 1月～5月	中止 ※第7節 (3/14・15) 以降	***
6ネーションズ2020 ラグビー	2020年 1月～2月	延期 ※最終節 (3/14・15) 以降 ※イタリアの試合以外	未定
Bリーグ (バスケットボール)	2019年 9月～ 2020年 5月	中止 (3/11 発表) ※第34節 (3/14・15) から	***
プロ野球	2020年 3月～11月	延期	未定 ※5/11 以降発表
選抜高等学校野球大会 (春の甲子園)	2020年 3/19～4/1	中止 (3/11 発表)	***
全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)	2020年 8/10～8/24	中止 (4/26 発表)	***
全国高等学校野球選手権大会 (夏の甲子園)	2020年 8/10～8/25	※未発表 (開催予定?)	
全仏オープンテニス 2020	2020年 5/24～6/7	延期 (3/18 発表)	2020年 9/20～10/4
全英オープンテニス 2020	2020年 6/29～7/12	中止 (4/2 発表)	***
全米オープンテニス 2020	2020年 8/31～9/13	※未発表 (開催予定?)	

全英オープンゴルフ 2020	2020年 7/16～7/19	中止 (4/6 発表)	***
全米オープンゴルフ 2020	2020年 6/18～6/21	延期 (4/7 発表)	2020年 9/17～9/20
2020 マスターズ・トーナメント	2020年 4/9～4/12	延期 (3/13 発表)	2020年 11/12～11/15
世界フィギュアスケート選手権 2020	2020年 3/18～3/22	中止 (3/12 発表)	***

※現在、国内リーグを開催しているのは、ベラルーシ、タジキスタン、台湾、ニカラグア、トルクメニスタンの5ヵ国のみ

<メモ>

緊急経済対策 (資金繰り支援)

- ・セーフティネット保証4号・5号 (信用保証協会+銀行)
- ・日本政策金融公庫 (実質無利息?は正しくない。3000万円まで3年間のみ。実績が回復すれば利息分はでない)

雇用調整助成金 (ハローワーク)、持続化給付金、東京都感染拡大防止協力金、コロナ対策給付金? (10万円)

このあと、徳田氏への質疑に続いて参加者全員で15分程度のディスカッション。
21時に閉会した。

そこから先は「オンライン懇親会」。それぞれが飲み物や食事を持参して、21:10に「乾杯!」。
話題は尽きない。

意外に「オンライン飲み会」はおもしろい。

「終わりの時間を決めないと延々続いちゃいますよ」との指摘を受け、「23時まで」とした。
その時点でも10名ほどは残っていた。

「新型コロナ」のせいではあるが、オンライン月例会とオンライン飲み会は、新たな発見でもあった。

以上 (文責: 中塚義実)